

ハイデルベルグ レチナ トモグラフィ + ロストック角膜モジュール

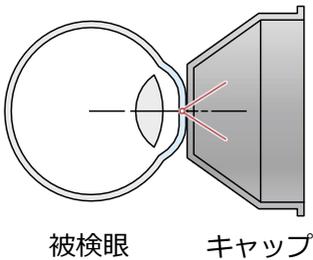
HRT3 RCM

HRT3 RCMは、
ハイデルベルグレチナトモグラフィ**HRT3**と
ロストック角膜モジュール**RCM**が
一体化した、小型の共焦点走査レーザー眼撮影装置です。

角膜および角膜周辺部の検査に特化しており、
これらの構造を高画質画像で捉えます。



一検査について



HRT3 RCMの検査は、ロストック角膜モジュールに単回使用のキャップ※ (TomoCap) を装着して行う接触型の検査です。

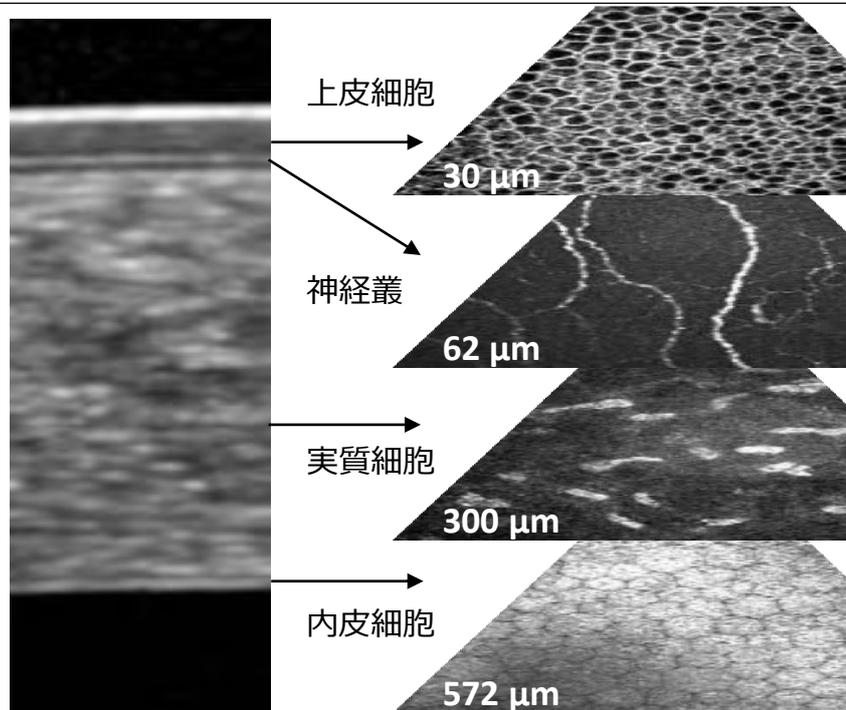
ライブカメラ画像でキャップと被検眼の位置や接触を確認しながら検査を行います。

※キャップ材質: PMMA

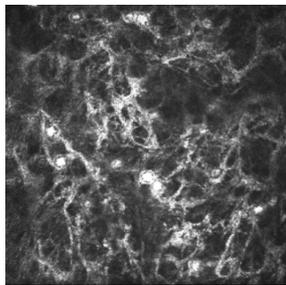
角膜の各層を細胞レベルで確認

焦点深度 (右図の各層深さ(μm)) を調整することで、任意の角膜層の情報を捉えることができます。

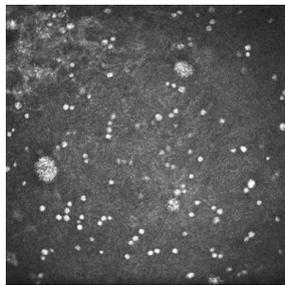
角膜上皮から角膜内皮まで角膜全層のin vivo評価が可能です。



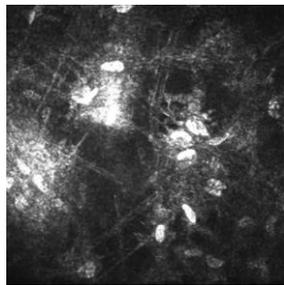
角膜各層の撮影例



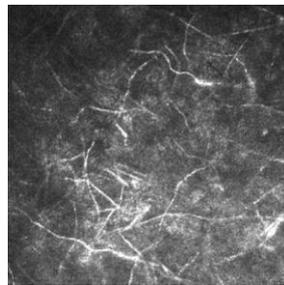
●角膜上皮
アcantアメーバ
角膜炎、嚢胞



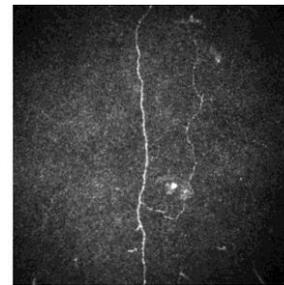
●角膜上皮
アcantアメーバ
角膜炎、栄養体と嚢胞



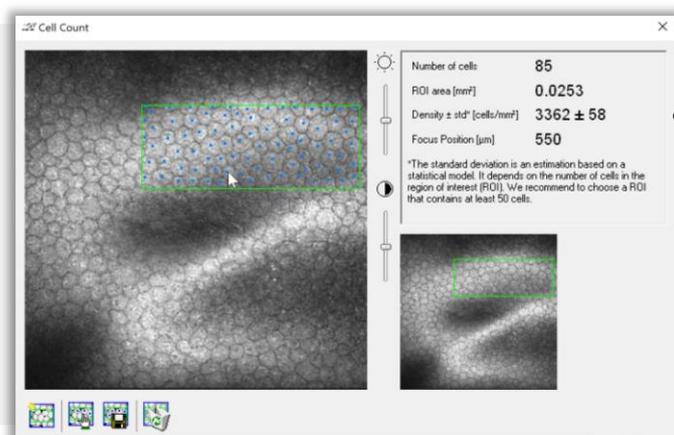
●角膜実質、円錐角膜眼
クロスリンキング
術後8カ月



●角膜実質
真菌性角膜炎



●神経叢
糖尿病眼



角膜内皮細胞数カウンター

HRT3 RCMには、
角膜内皮細胞数カウンターが
搭載されています。

任意の範囲における角膜内皮細胞を手動で
マーキングすると、細胞密度（細胞数/mm²）
が自動で算出されます。

【仕様】

横方向画角	300×300µm (300 FoV-Lens)
	400×400µm (400 FoV-Lens)
焦点調整範囲	3.0 mm
縦方向デジタル イメージサイズ	384×384 pixels
分解能	横方向：約2µm
	縦方向：約4µm
解像度	横方向：1µm/pixel
	縦方向：2µm/pixel
スキャン種類	セクションスキャン（選択した深さでのスキャン）
	ボリュームスキャン（異なる深さでの複数枚のスキャン）
	シーケンススキャン（1-30フレーム/秒の動画）
レーザー	ダイオードレーザー クラスI
波長	670nm
電源電圧	100-240V, 50/60Hz
消費電力	50VA
大きさ&重量	HRT3：高さ470x幅240x奥行300mm, 11kg
	RCM：高さ60x幅60x奥行100mm, 0.5kg

【テーブル仕様】



※本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。

販売名 ハイデルベルグ レチナトモグラフ HRT3 医療機器認証番号 218AIBZX00052000

製造販売元



ジャパン フォーカス株式会社

本 社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-18 (IROHA-JFCビル) ☎03(3815)2611
大 阪/〒541-0053 大阪府中央区本町4-6-7 (本町スクエアビル) ☎06(6262)1099
URL: <http://www.japanfocus.co.jp/>

総発売元



株式会社 JFCセールスプラン

本 社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-4 (明治安田生命本郷ビル) ☎03(5684)8531 (代)
大 阪/☎06(6271)3341 名古屋/☎052(261)1931 福岡/☎092(414)7360
URL: <http://www.jfcsp.co.jp/>